

高瀬神社社報

越中一宮

第37号

平成25年4月1日

越中一宮高瀬神社

<http://www.takase.or.jp/>

撮影：南部スタジオ

社頭講話

「自然観」

宮司 藤井秀弘

日捲りを一枚一枚めくるうちに、いつの間にか三月の声を聞き、春の訪れを知る季節にうとい人間の一人なのですが、他の動植物は敏感に季節の到来をかんているようです。

昨年春に植えた十本の桜の苗が、もう若芽を大きくふくらませているのを見てびつくりし、暖かい風に自然の素晴らしさを痛切に感じます。

日々、神社奉仕をする私ですが、今から兼務する神社六十社の春祭が始まります。特に、山間に鎮座する産土神への奉仕には、其の土地との部落に伝承された事があって、それを今も神事や神賑行事はすべて、自然との関わりをもっているのです。

私の奉仕する山間部の神社の春祭りは、祈年祭が春祭とよばれていきますので、自然現象の中に農耕を占ったり、一日の生活の目標とすることが多々あるようです。

北陸の山間は積雪が多く、山々に二米以上の積雪が降ります。春になって雪解が始まると、近く一番高い山の雪解に一年の豊作を占うのですが、その年によって左右どこから解けはじめるかが、山里の人たちには大切なことなのです。砺波平野の水田や畑の灌水は、多くの用水が東から西へ流れる、即ち庄川から小矢部川へ流れるので、夏の晴天が続いても灌水に心配がありませんが、山里は晴天が長

く続く水田の水がなくなり稲は枯れてしまうので、山頂から山全体に降り積った雪や、梅雨季の降水量が谷間に湧水となって流れる水が、農作業に重要な役割を有しています。ですから、山の雪の解けるのを占うし、湧水の少ない年は雨乞いのお祭りを何回も斎行することがあります。

自然とは不思議で奇跡です。人の思っていないことが突発的に起き、人々を驚異の世界へ誘います。自然は歴史や人間の見方や考え方を変える力をもっています。自然観について考えたり見たりすると、日本人特有の自然観があるようです。近年、その日本人特有の自然観が変化して来たようです。古来、日本人は自然の中で生きていたものに対し、やさしい思いやりがあり、殺傷するなどの行為はなかったのですが、動物を殺傷したり人と人との殺傷事件が多くなっ

て来たように思います。自然に対する考え方を古来に帰ることが、社会の安定と云うべきか、安心できる社会にむすびつくのではないかと思うのです。森羅万象、生きるものすべてが自然の管理にしたがった、生き生きとした生活圏を自然の中に発見し、創造する努力をすることが大切なのだと私は思うのです。

明治の初めに輸入された西洋文化と共に、日本人の自然観をとりもどしたいものだと思いますし、それが現在の日本に必要なのだと考えます。平和な社会とはどんな社会を云うのでしょうか。



祭事暦

節分祭

二月三日「節分祭」が斎行され、百名を越える参拝者で賑わいました。

祝詞奏上に続いて神楽「剣の舞」を奉奏し、祭典終了後には神職と巫女、藤井貴任役員が「鬼は外、福は内」の掛け声とともに豆を撒き、疫鬼の災厄を祓いました。



本年も高瀬保育所の園児に福豆を贈りました。



紀元節祭

二月十一日「紀元節祭」が行われ、神武天皇の建国の偉業を偲び、日本の更なる繁栄と世界の恒久平和を祈念しました。また、福野松風会の齋藤侃夫会長をはじめ会員一同が建国を祝い吟詠を奉納しました。

（奉納曲）
御本社
「江雪」柳宗元
「雪梅」方岳
「新正口号」武田信玄
「雪中梅を見る」寺門静軒
「新年雪裏の梅花に賦す」
有智子内親王
「夜雪」白居易
功靈殿
大正天皇御製「歳朝皇子に示す」
「常盤狐を抱くの図」梁川星巖



祈年祭

二月十七日「祈年祭」が斎行され、氏子崇敬者約四十人が参列し、今年の五穀豊穰と諸産業の繁栄、国家安泰を祈りました。本年も井波松風会の皆様より、春にふさわしい吟詠を奉納いただきました。



（奉納曲）
明治天皇御製「天」
「梅一輪」嵐雪
「弘道館にて梅花を賞す」
徳川斉昭

鎮火祭

三月八日、氏子・崇敬者・消防関係者が参列し、「鎮火祭」が行われました。

本殿での祭典後、鳥居前に列立して鎮火行事を斎行しました。神話の故事に基づき、南砺市消防団井波方面団高瀬分団・岩倉清孝分団長が「水」、笠田武司副分団長が「川菜」、岩倉和弘部長が「砂」をかけて消火し、一年の無火災を祈りました。



平成二十五年 初詣

今年 は寒波の影響で雪のお正月となりましたが、南砺警察署をはじめ、関係各位のご協力により、事故もなく初詣期間を終える事が出来ました。

旧臘二十日、煤払祭にあわせ「向拝」、「鳥居」の注連縄が張り替えられ、清々しく新年を迎えることができました。

・参拝者数十五万人（三が日）
県警発表



一月三日、福野糸瓜句会（梅島くにを会長）の「初詣句会」が開催されました。奉納句は次の通りです。

- 大岩をすべる若水一と狛ひ
 - 雪深き御堂へひとりだけの跡
 - 久闊を詫びる御慶でありにけり
 - 悴みて畏みて聴く祝詞かな
 - 一ノ宮三日の雪に人絶えず
 - 大鳥居より御降を賜ひけり
 - 鑿先や木屑とび散る初仕事
 - 初神籤折目正して結わへけり
 - 夢の母来し方恵方と決めし朝
 - 大杉を離れて千木へ初鳥
 - 太初より在す山々初景色
 - 戦前を戦後を生きて去年今年
 - 追伸に心惹かる、年賀状
 - 挿し添へし紅絹の餅花投句箱
 - 御降のぬかるみ楽し男の子
 - 筆塚を拝みそののち寒牡丹
 - お降の重なる水輪一の宮
-
- 梅島くにを
 - 若土 白羊
 - 荒木かづを
 - 岩城 未知
 - 田上真知子
 - 宇波可津志
 - 平野 孝純
 - 若松 章子
 - 名村 五月
 - 北川 越草
 - 今井 淳良
 - 山下しのぶ
 - 森田 桂子
 - 窪田 悦子
 - 北川 秀子
 - 三浦 葉子
 - 櫻井 恵子



出雲大社「平成の大遷宮」

現在の出雲大社御本殿は延享元年（一七四四）に御造営（建て替え）がなされており、以来、文化六年（二八〇九）、明治十

四年（一八八一）、昭和二十八年（一九五三）と三度に亘る御修造（修理）を経て現在に至っております。また、高さ二十四

メートルを誇る御本殿は、日本で最古の建築様式を用いた「大社造り」と呼ばれる出雲地方独特の社殿建築を代表するもので、昭和二十七年に国宝に指定されております。

こうした悠久なる歴史の中、昭和二十八年に修理を終えて以来、約六十年を経て御本殿をはじめとする他の御社殿の傷みが顕著となり、平成二十年から御本殿をはじめとする他の御社殿等の屋根（檜皮）の吹き替えを中心

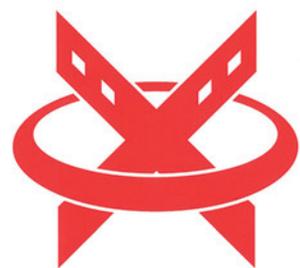
とした「平成の大遷宮」が行われております。

その為、平成二十年四月二十日には「仮殿遷座祭」を斎行し、大国主大神様が御本殿より御仮殿（仮の御本殿）へと遷座されました。その後、御本殿を覆う巨大な鉄製の素屋根（覆い）が建設され、本格的な修理が進められました。御本殿の屋根は約七十万枚、重さ約四十トンにも及ぶ膨大な檜皮によって葺き替えられ、中には長さ四尺（約一二〇センチ）という他の檜皮葺き建物には使用されていない特別な長さの檜皮も用いられています。同時に、長年に亘る風雨などにより腐食した木部の修理も行なわれましたが、単に傷んだ部分の取り替えをするだけではなく、建て替え当時の材料を出来るだけ残

し、後世に伝えていくという目的をもって修理が進められました。

そして、いよいよ平成二十五年五月十日には、「本殿遷座祭」が斎行され、大国主大神様が御仮殿より御本殿へと遷座されます。その後も、平成二十七年度まで、境内境外の他の御社殿の修理が進められます。

御遷宮によって御社殿が新しく蘇ることにより、神様の御力をもち蘇りを果たされ、そして古くからの伝統技術が用いられることで日本の大切な文化が後世へと伝えられていくのです。



出雲大社
平成の大遷宮
平成25年5月10日

参拜日誌抄

〔平成二十四年十二月〕

平成二十五年二月・敬称略

〔十二月〕

四日

(株)イデアコーポレーション

代表取締役社長 池田喜紀

(株)イデアトランスポートサービス

代表取締役社長 土屋壮一郎

七日

平成二十五年初詣打合せ会

(初詣安全祈願祭)

十九日

(株)老子製作所

代表取締役社長 老子秀平

(有)丸栄運輸

代表取締役 桑本吉将

(株)丸伸製作所

代表取締役 丸中海信

クリックス商事(株)

代表取締役社長 栗山郁也

(株)大智

代表取締役社長 渡辺信作

(株)日吉プランナー

代表取締役社長 折橋康洋

(大注連縄奉納奉告祭)

二十二日

大谷美術学園 園長 大谷弓子

(十支大絵馬奉納奉告祭)

二十三日

初詣巫女認証奉告祭

二十九日

氏子境内初詣準備(村総出)

〔一月〕

一日

責任役員 藤井義雄

高瀬区長 中嶋正昌

砺波市消防団庄川方面隊

(有)棚田建設

若鶴酒造(株)

砺波市消防団庄下分団

(株)オータニ

信栄金型(株)

南砺市消防団井波方面団

砺波市消防団中野分団

二日

砺波市消防団柳瀬分団

砺波市消防団太田分団

根尾建設(株)

境自動車(株)ツタオートザム砺波

(有)南山自動車工業

(有)アグリおがわ

森田建設(株)

(社)となみ青年会議所

池田工業(株)

ダイエー商事(株)

三日

(株)ゴールドウイン

(株)山崎

(有)佐々木運輸

福野糸瓜句会

(株)越路ガーデン

東砺倉庫(株)

(株)姫野精工所

(株)御菓蔵

四日

若林遺族会

得能建設工業(株)

福光運輸(株)

砺波信用金庫

(有)才川造園土木

北陸電気工事(株)高岡支店配電部

となみ野工事所

大和トランスポート(株)

イルカ交通(株)

高陵タクシード(株)

小矢部まちづくり(株)

笹嶋工業(株)

北陸中央病院

北陸ローディング(株)

(有)マツイ・コーポレーション

庄川興業(株)

清沢造園(株)

(財)北陸電気保安協会

となみ野事務所

丸一工業

(株)北國銀行砺波支店

(株)北陸銀行井波支店

農事組合法人ファーム八乙女

戸出運輸(株)

(株)北陸銀行庄川支店

(株)昭電北陸支店

(有)昭信機工

(株)なぎさ交通

たち建設(株)

たち建設運輸(株)

(株)創和開発

第一産業(株)

(株)かんでんエンジニアリング

庄川営業所

(株)富山第一銀行井波支店

五日

笹谷工業(株)

(株)喜八食品

ユーション建設(株)

(株)松本土建

丸七商事(株)北陸営業部富山営業所

(株)沖田組

トナミ運輸(株)砺波支店

東レ・テキスタイル(株)井波工場

(株)ビックモーター石崎

日ビル商事(株)

サクラ交通(株)

(株)リペア

山ワ建設工業(株)

第一レンタル(株)

第一プロデュース(株)

第一トラス(株)

(有)第一ワークス

(株)サンステージ

(有)さつき堂

吉井工業(株)

(株)得能組

となみ観光交通(株)

(株)日本ビルサービス

(株)神能工務店

(有)窪田農産

(株)佐藤渡辺砺波営業所

サンエー建工(株)

梅本建設工業(株)

松本建設(株)(砺波市)

(有)森田電気商会

今井重機建設(株)

第一交易(株)

第一交易(株)安全互助会職友会

(株)フアブリカトヤマ

(有)拓コーポレーション

(株)横川組

(有)清水重建

石黒自動車工業(株)

日の出屋製菓産業(株)

ささら屋福光本店

日の出屋製菓産業(株)本社工場

日の出屋製菓産業(株)

六日

越中井波八乙女風神太鼓

中山工業(株)

上田工業(株)

形川研工業

七日

第一編物(株)

(株)エイゼット

(株)アートジョイ

パナソニック

環境エンジニアリング(株)

千代田機電(株)富山西支店・南砺営業所

ホクリク住材(株)

住友生命福光支部

コーケン(株)

(株)福光石工

テックサービス(株)

(株)寺田

津田工業(株)富山工場

(株)橋梁メンテナンス

米原商事(株)車両管理部

整備センター 砺波工場

大輝設備

日本通運(株)砺波支店

三栄自動車工業(株)

(株)砂土居造園

砺波ロイヤルホテル

パナソニック(株)デバイス社

キャパシタビジネスユニット

フィルムキャパシタデバイスジョン

宗景造園

(株)環境総合テクノス庄川営業所

(株)齊藤組

木村産業(株)

(株)サンセイキ

(株)ジャストドゥイット

陸上自衛隊富山駐屯地

(株)藤井組

チューリップアスコン(株)

片山工業(株)

砺波重機(株)

タカハタ工業(株)

大建工業(株)住機製品事業部

井波大建工業(株)

川田建設(株)北陸支店

川田工業(株)

森田建設(株)

センダン電子(株)

八日

氏子境内初詣片付(村総出)

コマツNTC(株)

トヤマ機工(株)

(株)デイエスケイ

九日

(株)ホンダロック富山工場

(株)富山クボタ戸出営業所

(株)神下組

(有)神下商事

北陸電力(株)となみ野営業所

(株)北陸電力リビングサービス

となみ野営業所

(株)富山クボタ井波営業所

(株)富山クボタ南砺営業所

千代田機電(株)小矢部営業所

十日

射水神社 宮司 松本正昭

雄山神社 権宮司 山田宣道

(株)高清組

TPRエンプラ(株)富山工場

(株)デイエスケイ

十一日

日枝神社 宮司 平尾旨明

辻建設協力会 社災害防止・

辻建設(株)南砺支店

十二日

富山県神社庁 録事 松尾 樹

福光産業(株)

福光急便(株)

十三日

平成二十五年初詣反省会

高瀬青友会

十五日

南砺市遺族会井波支部

石島(株)

十六日

富山縣護國神社 宮司 梅野守雄

十七日

協立アルミ(株)本社工場

協立アルミ(株)井口工場

十九日

高瀬高宝会

二十三日

石黒建設(株)

富山石黒会

JAあいち中央年金友の会

二十四日

砺波工業(株)

砺波工業(株)砺友会

二十六日

立正佼成会高岡教会

二月

一日

富山県電気工事工業組合南砺支部

となみ野電設研究会

五日

熱実山参拝団 十八名

※一月一〜三日は、参拝予約をされた団体を記載いたしました。誤りがありましたら、社務所までお知らせ下さい。

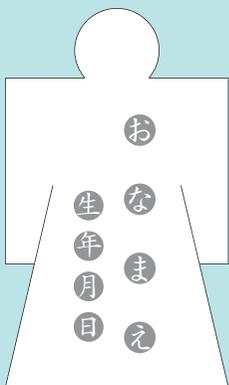


なごし おおはらえ
「平成二十五年夏越の大祓」のご案内

日時 六月三十日(日) 午後三時より

「大祓」は、知らず知らずのうちに犯した罪穢を半年に一度祓い落として元の清らかな心身に戻り、続く半年も健全に過ごせるよう願う神事です。

拜殿にて「大祓詞」を奉唱し、各人が「人形」に罪穢を移し、特に「夏越の大祓」は前庭に設けられた「茅の輪」をくぐり、心身を清浄にもどします。これからの暑い夏を健康に乗り切るための大切な神事です。どうぞご参列下さい。



※ご希望の方には案内状と人形を送付いたしますので、社務所までご連絡下さい。



全国一の宮会

役員会開催

三月六日、越前国一の宮氣比神宮(福井県敦賀市鎮座・桑原恒明宮司)にて、「全国一の宮会役員会並北陸地区合同打合せ」が開催されました。

正式参拝に続いて、新木直人会長(賀茂御祖神社宮司)が議長となり、平成二十五年度総会開催についての審議や、平成二十四年度会務中間報告がなされました。

尚、本年は越後国一の宮彌彦神社(永田忠興宮司)にて、「平成二十五年度総会」が開催されます。



お守り

開運招福鈴守

初穂料 各五〇〇円

朝夕に打振る鈴のさわやかな音色に和して、大国様から「しあわせ」が授かるお守り。色鮮やかな根付が特徴です。



心身健全守

初穂料 八〇〇円

心身ともに健康であることを祈るお守り。



第十四回 人形感謝祭のご案内

日時 七月十四日(日) 午前十時より

古くなった人形に感謝し、神社へ納めるお祭り「人形感謝祭」を行います。納められた人形はお祓いの後、お焚き上げをしてお別れします。子供の成長とともに使わなくなったり、壊れたりした「人形」や「ぬいぐるみ」をご持参下さい。



受付

午前九時から午前十時まで

(当日のみ受付)

祈願料

三千円からご志納願います

(みかん箱一つ程度)

※大量にある場合や大きなものについては、事前に社務所へお問い合わせ下さい。

(〇七六三)八二一〇九三二

ご案内

第十三回 人形展

七月十三日(土)～十五日(月・祝)
時間 午前十時～午後四時まで
場所 高瀬神社参集殿
(入場無料)

人形感謝祭にあわせ「人形展」を開催いたします。慣れ親しんだ人形とお別れの後、新しい人形との出会いにより心が癒されるでしょう。井波ならではの木彫人形や和紙、ガラスなどを素材にした、県内外の作家による約百点の創作人形を展示します。

奉納

〇「衝立(大国様)」

南砺市高瀬

福井

進殿

平成二十五年一月一日



戌の日(安産祈願)

四月二日・十四日・二十六日
五月八日・二十日
六月一日・十三日・二十五日
七月七日・十九日・三十一日
八月十二日・二十四日
九月五日・十七日・二十九日
「腹帯」のお祓いを行いますので、ご持参下さい。

辞令

久保 博一

事務員を命ずる

(平成二十五年一月八日付)

辻林 秀嗣

権祢宜を命ずる

(平成二十五年四月一日付)

編集後記

大國主大神様をお祀りする「出雲大社」では、御社殿や御屋根などを修復し、御本殿に新たにお遷りいただく「平成の大遷宮」が、六十年ぶりに行われます。

神様の御力の蘇りと、東日本の被災地をはじめ日本全体が蘇る一年となりますよう、お祈り申し上げます。

【表紙写真】 杜の桜

2013年10月1日 新バンケットホール OPEN!!



この地で二千年の歴史をもつ越中一宮 高瀬神社は、
縁結びの神様として多くの神前挙式を執り行い、
お二人の幸福を願ってきました。

この伝統ある神聖な儀式は変えることなく、
ウェディングのあり方を見直したいと思います。

ご結婚までのさまざまなご準備は、
一生に一度の、お二人にとってかけがえのない時間。
お二人の結びつきをより強く、人生をより豊かにする、
そんなお手伝いができるよう努めさせていただきます。
そして、世界にひとつだけの晴れの日が、
新たな家族のつながり、絆を深める場として、
一生の宝ものとなりますように…。

只今 御予約受付中

10月1日にオープンする新バンケットホールでの結婚披露宴のご予約を承っています。お気軽にお問い合わせ、ご相談いただけますよう、お待ち申し上げます。

あなたの人生に、神社がある。 **越中一宮高瀬神社**

〒932-0252 富山県南砺市高瀬291 <http://www.takase.or.jp> ご予約はTEL0763-82-1131